

平成25年度 佐久市まちづくり活動支援金事業 決定一覧

〈 佐久っと支援金 〉

(単位：千円)

| 新規・継続 | 事業名 (団体名) | 事業概要 | 支援対象 事業費 | 支援 要望額 | 経費区分 |
|-------|--|---|-------------|-----------|------------|
| 1 継続 | ほたるの里志賀復活事業 (ほたるの里志賀 実行委員会) | 地域住民が河川清掃など環境保全に努めてきた結果、志賀地区では自然発生するほたるが増えつつある。 24年度は、燈籠の修繕、散策道の整備を行い、12年ぶりにほたる祭りを開催した。昔のようにほたるが群舞する地域として定着させ、「ほたるの里」を地域の活性化や世代間の交流の場としたい。 夏にほたる祭りを開催し、地元の写真や俳句の会等、タイアップできる各種団体と連携することにより、他分野との交流を活発化させるなど、魅力ある地域づくりに貢献したい。 | 853 | 376 | ソフト ハード |
| 2 継続 | 住民、事業者が響き合う 健康で元気な魅力ある 商店街づくり (うすだ美図) | 佐久病院を核としたまちづくりを進めてきた当地区であるが、人の往来の減少に合わせ、地域コミュニティ活力の低下が危惧されている。ここに暮らす住民と地域の様々な団体とがふれあい、連携し、交流する拠点を設置し、共に響き合う元気な街づくりを目指す。 24年度には、空き店舗を活用したお休み処を開所し、講演会、交流会等のイベントを開催した。 今回は、お休み処を事業者、高校、佐久病院と地元住民の交流の場としてさらに活用し、情報提供、事業創出の場として地域の産業活性化のさきがけとなる活動を行う。 | 2,930 | 737 | ソフト ハード |
| | 合 計 | | 3,783 | 1,113 | |

〈 駒の里過疎対策プロジェクト支援金 〉

(単位：千円)

| 新規・継続 | 事業名 (団体名) | 事業概要 | 支援対象 事業費 | 支援 要望額 | 経費区分 |
|-------|--------------------------------------|---|-------------|-----------|------|
| 3 継続 | 天来書学普及事業 (特定非営利活動法人 未来工房もちづき) | 「現代書道の父」と呼ばれる比田井天来生誕の地に、平成18年より天来自然公園を整備、これまで石碑や筆塚を建立してきた。最近では、全国の書家、研究者、書愛好家が訪れており、来園者も増加してきている。 来園者の来訪を容易にするため、23年度には、公園内を周遊できる遊歩道を整備し、24年度は、公園を訪れるための案内標識の設置、車が入れる道の整備を行った。 今回は、天来書学を顕彰し再確認するため「天来祭り」を開催するとともに、天来書の原点「古典書の臨書」のための書道講座を開催する。 天来書学を地域へ浸透させ、後継者の育成を図り、全国に誇れる「書の街づくり」を進めたい。 | 456 | 228 | ソフト |
| 4 継続 | 合唱組曲「望月の駒」の 伝承と演奏活動 (望月の駒を歌う会) | 佐久地方の民話「望月の駒」を題材にした合唱組曲「望月の駒」を歌い継ぎ、多くの人に望月や佐久地域の文化と伝統を伝え広げていく。 24年度は中学校や福祉施設等での演奏、市民コーラスまつり、地区公民館のつどいに参加した。 今回は、さらに広い範囲の方にも合唱組曲「望月の駒」を聴いてもらうため、これまで市内で開催していた隔年の定期演奏会を小諸市内で開催する。また、学校や福祉施設等の様々な施設で演奏を聴いてもらい、地域の歴史・文化に興味を抱き、地元を大切にしたい気持ちを育みたい。合唱を通じて、人と人との交流の場を広げる。 | 1,104 | 452 | ソフト |
| | 合 計 | | 1,560 | 680 | |